

研究業績

佐無田光

(2019 年度)

【書籍】

- 除本理史・佐無田光『きみのまちに未来はあるか？「根っこ」から地域をつくる』岩波ジュニア新書、2020年3月
- Samuta,H. (2020), “Urban Landscapes and Endogenous Development Based on the Value of Locality: A Case Study of Kanazawa in Japan”, in Noriko Inoue and Valentina Orioli (Ed.), *Bologna and Kanazawa: Protection and Valorization of Two Historic Cities*, Bononia University Press, pp.105-123.

【論文（解説論文・紀要等）】

- 佐無田光「『地域の価値』の地域政策論試論」『地域経済学研究』第38号、43-59頁、2020年3月
- 佐無田光「北陸新幹線後の金沢経済の分岐点－観光化する地域の論点」『〈地方自治叢書32〉自治の現場と課題』日本地方自治学会編、敬文堂、95-124頁、2020年1月
- 佐無田光「サステナビリティの政治経済学－宮本経済学から地域研究への示唆」『環境と公害』岩波書店、49巻2号、52-57頁、2019年10月